とよたシニアアカデミー通年コース　環境園芸学科

花の講座 ③、④ 紹介

花の講座 ③
『バラの管理方法』

- 令和３年10月28日(木)
- 豊田市西山公園
- 講師：森田　博行先生

森田先生から、西山公園では今現在、約600品種、約3,500本のバラを育てており、品種の数の多さでは日本でも有数な施設と紹介されました。
豊田市民の私たちにとって、誇らしいお話しを伺いました。
今日の講座では、バラの年間を通しての管理作業や病害虫対策・植付け方法等について、ユーモアを交えながら楽しく学ぶことができました。

森田博行先生

：剪定の注意：
細かい枝はなるべく残す。次の年にどれ位の位置で咲かせたいかを想像して剪定する。

学生の感想（抜粋）

・バラは「飼う」という発想は新鮮でした。花柄つみも大切なお世話ですね。剪定は難しいです。
・西山公園にたくさんのバラがあること、また講師の森田先生がひとりで管理していることに驚いた。先生はプロフェッショナルで自分を信じていることに魅力を感じた。
・バラの育て方について、一通り知ることができた。夏の高温の悪影響。キンチョール。先生が剪定で服をダメにする話し等、実務の感覚が伝わってきた。

花の講座 ④
『アジサイの育て方』

- 令和３年11月11日(木)
- 豊田市西山公園
- 講師：森田　博行先生

：アジサイを育てる場所：
風通しの良いところが望ましいです。
鉢の場合は軒下が適しています。
アジサイは日光を好む植物ですが、あまり直射日光の当たり続ける所（夏の西日）は避けましょう。

：アジサイの剪定方法：
7月下旬～8月上旬がベスト
花が終わったらすぐに剪定する。枯れ枝や古くなった枝を中心に取り除いてやる。

挿し木をするために、自分たちで枝を選んで持ち帰りました。

学生の感想（抜粋）

・アジサイの花の色を楽しむには、土づくりが大事だということは参考になった。鉢植えで土壌を変えて、花の色を楽しみたいと思います。
・初めて挿し木をやりました。アジサイはバラよりも大らかな対応でいいようなので少し安心しました。わけもわからず、見よう見まねで挿し木をしましたが、本当にこれで根が出てくるんだろうか、ちょっと不安です。